

秋季体育大会が終わり、落ち着いて学習に励む時期にはいりました。部活動や趣味を極めるにもいい季節です。一年で一番落ち着いて何かに集中できるこの時期を大事に過ごしてください。

10月の進路関係行事と「総合的な学習の時間」

	1年次：自己理解と社会を知る	2年次：社会と学問の関係をj知る	3年次：志望校研究
10/3（火）	小論文指導① 小論文ガイダンス	小論文事前指導	学年集会 『今後の学習について』
10/24（火）	小論文指導②	小論文模試（全員）	
10/31（火）	小論文模試（全員）	進路講話	大学入試説明会

CCI（コスモス・カレッジ・インターンシップ）・・・学ぶ意義を考える

9月29日（金）に1・2年次生を対象としたCCI（コスモス・カレッジ・インターンシップ）が開催されました。多くの生徒の皆さんが、大学や研究機関で活躍されている先生方の講義を受けて、学ぶことの楽しさを再認識したのではないのでしょうか。講義後の感想文は講師の先生方にお送りしましたが、今回は、全18講座のうち、以下の6講座を受講した生徒の感想文を、一部掲載します。

No.	学問系統	講師(敬称略)	所属等	講義タイトル
1	文学	深澤 昌夫	宮城学院女子大学学芸学部日本文学科教授	「闇の文学、闇の芸能 —『平家物語』入門」
2	語学	村野井 仁	東北学院大学文学部英文学科教授	「異文化間コミュニケーション能力としての英語力」
3	法学	佐々木 くみ	東北学院大学法学部法律学科准教授	「ヘイトスピーチって知ってますか？」
4	経済・経営学	岡部 桂史	立教大学経済学部経済学科准教授	「経済学の可能性—現代社会をどのように捉えるか—」
5	心理学	加藤 健二	東北学院大学教養学部人間科学科教授	「認知心理学 —“知性”をとらえる—」
6	文化学・歴史学	松尾 剛次	山形大学人文社会科学部人文社会科学科教授	「ジブリ作品と日本宗教史 —ナウシカ・トトロ・千」

1 文学 平家物語は小学校でも中学校でも冒頭部分のみ学び、暗唱することがありましたが、ここまで詳しく話の内容まで聞き、掘り下げられたのは初めてのことでした。このような物語には歴史の知識が不可欠であることを学びました。（中略）小学校でかぶっていた紅白帽の本来の意味や、「耳なし芳一」にまつわる話などはとても興味深いものでした。「耳なし芳一」や「御霊信仰」の話は見えないものに対する考え方やそこからつながる政治のあるべき姿（たたり神を祭ることで怒りを鎮める、政治はまつりごとであり、本来の政治は、見えないものを感じられる者が適任という昔の考え方）にとっても納得しました。（後略）（1年次 普通科）



2 語学 外国語を身につけ異文化の人と話すにあたって、相手の母国の歩んできた歴史や文化などを知識として持つことはとても大切なことなのだととても感じた。(中略) 相手国を知る責任を持つことが異文化の人と話し、世界を広げる時に必要とされるのだと教えていただいた。また、「ニホン英語」のよさを初めて知った。私は、英語は現地の発音に近いほど良いと思っていた。動画で見た外務省の方は細かい点にも注意を払って仕事をなさっていて驚いた。ただ話せばよいというわけではないと知ったことも自分のためになった。私は世界を知りたいという気持ちが一人歩きしてしまっていたことに気づいた。本を読んだり映画を見たり、今できることを自分の世界を広げるためにしようと思った。(後略) (2年次普通科)

3 法学 (前略) 私は将来、法曹になりたいと思っていて、社会に関心を持つことがいかに重要であるかを学ぶことができました。一つの事象に対して、その事実だけを捉えるのではなく、「なぜ、どうして？」と問答し、深く考えることでその核心に少しでも近づくことができると思うので、いくつかの新聞を手にとって、多方面から社会問題を見つめることを、明日から実践してみようと思います。また、付和雷同せず、自分の考えに自信を持つことも、法学においては大切なことだと思ったので、常に自分の考えを持つということを念頭に、様々なことに取り組んでいきたいと思っています。(2年次普通科)

4 経済・経営 (前略) 私は今回扱っていた「学歴によって生じる所得格差」というテーマについてとても面白いと感じました。そのため、もっと深く掘り下げて、「中・高の生活態度と将来の所得」についても研究してみたいと思いました。現代の社会には「ブラック企業」と呼ばれる会社もありますが、今回の講義から「ブラック企業」の経営者には倫理や道徳の欠如が感じられると思いました。やはり、どれほど地位が高く、成功していても、そのような会社を作ってしまうことは社会的に大きな損失であり、経済学の根本的な内容が活かしていないのだと思います。今日学んだ内容から、社会で起こっている物事一つ一つに対し、様々な視点から考えて、経済学的な考え方をしてみることも面白いことだと思いました。(1年次普通科)



5 心理学 心理学は心の働きが人によどのような影響を与えるのかということを考える学問だと思っておりましたが、心の働きそのものについて考える心理学もあるということがわかりました。心理学が予想よりはるかに多くの物事と関係しているということも理解することができました。(中略) 脳の障害も医学や薬学といったものが専門だと思っておりましたが、メカニズムについては心理学で学ぶことが多そうだったので、来年の大学のオープンキャンパスでは心理学関連の学科を見に行こうと思います。(後略) (1年次普通科)

6 文化学・歴史学 (前略) 華やかそうに見えていたジブリの世界は、裏側を見てみるとむしろ闇が深いなと感じた。『千と千尋』は特に。「トンネル」の登場理由にも納得した。今の世界と他の世界をつなぐものという解釈に感動した。圧倒された。ジブリは奥深いものであるとは思っていたが、ここまで宗教的なことが絡んでいることに驚いた。楽しむという視点だけではなく、頭を使って物語の背景を考えてみるとまた違った見え方がすることがよくわかったので、さっそく、今日、家に帰ったら見ます。世界史の復習にもなると思いました。(2年次普通科)